令和７年４月23日（水）No.２

途　上

信州大学教育学部附属長野小学校学校だより　　文責：教頭

４月も半ばを過ぎました。子どもたちの元気な声が校舎内外にこだましています。どの子も、新しい学年に、希望を抱いてスタートしています。今回は、始業式での校長先生のお話と、代表の児童の抱負を掲載いたします。

三つの願い（４月４日　前期始業式　校長講話）

皆さん、改めましておはようございます。元気なあいさつをありがとう。そして、進級おめでとうございます。新しい教室、新しいクラス、そして新しい先生との出会い。ワクワクしている人もいれば、少しドキドキしている人もいるかもしれませんね。

さて、今日から令和７年度の前期が始まります。只今は、２年生のYEさん、６年生のYFさんから新しい学年、そして新学期の希望を堂々と発表をしてもらいました。先生も２人と同じように今年度の希望、皆さんとこんな学校を創っていきたいという思いを話したいと思います。それは、先ほどの着任式でも少し触れましたが「みんなで創るワクワクする学校」です。この学校の主役は誰ですか。主役は先生ではありません。そう皆さん一人ひとりです。

「附属長野小をもっとこんな学校にしたい！」というアイデアがあれば、どんどん出してください。先生も、そして先生方も一緒に考えます。もっと楽しい学校になるように、先生たちと一緒に創っていきましょう。ですので先生、授業や休み時間に皆さんに会いに行ってたくさん話をしたいなと思っています。そのときは、いろいろなお話を聞かせてくださいね。校長室にもぜひ来てください。そして、給食も一緒に食べられたらうれしいなと思います。

次に、先生から皆さんへの３つのお願いです。１つ目は、「失敗を恐れずにチャレンジすること」です。学校や教室は「間違えていい場所」です。「失敗してもいい場所」です。ですので、間違えや失敗を恐れずに、「とりあえずやってみよう！」と、やりたいことにはどんどんチャレンジしてみてください。先生たちはそんなみなさんと全力で向き合っていきたいと思います。

２つ目は、「友達を大切にすること」です。人間ですから、ときには友達と言い争いをすることもあるでしょう。ケンカをすることもあるでしょう。それは悪いことではありません。でも、いじめは絶対にダメです。「いじめって何？」と聞かれたら、みなさんはどう答えますか。それは、相手の人が「これはいじめだ」と感じたら、それはもういじめとなります。先生たちは、いじめを決して許しません。いつもは優しくて楽しい先生たちも、そのときばかりは鬼になります。いじめられたと感じた人を全力で守ります。いじめのない学校になるように、どんなときも、相手の気持ちを考えて、友達を大切にしてくださいね。

３つ目は「事故やケガに気をつけること」です。どんなに間違えや失敗を恐れずにチャレンジしても、大きな事故やケガをしてしまったら元も子もありません。例えば、電車通学の人は、ホームでは絶対にふざけない。歩いてくる人も交通ルールを守るなど、生活や通学の決まりを守りながら、「自分の命は自分で守る」　という意識をもって行動しましょう。

この３つのお願いを、ぜひ心に留めておいてくださいね。さあ、令和７年度、そして前期がスタートします！皆さんと一緒に、ワクワクする学校を創っていきたいと思います。張り切っていきましょう。先生からの話は以上です。ありがとうございました。

（４月４日　前期始業式より）

新年度の抱負

4月に、始業式で発表してくれたり、放送で発表したくれたりした3名のみなさんの、がんばりたいこと、取り組みたいことを紹介します。

1年生の時、クラスで基地作りをしてきました。基地づくりは、穴を掘ったり、トンカチやノコギリを使ったりして、大変だったけれど、楽しかったです。ドアが完成した時は、とても嬉しかったです。

2年生になったらやってみたいことがあります。それは、動物を飼うことです。いろいろな動物を見て、色んなことを覚えたいです。勉強も頑張りたいです。とくに頑張りたいことは、算数です。2年生になると、かけ算の勉強があります。私は、かけ算の九九を頑張って覚えたいです。今日から2年生です。今日入学する1年生のお手本となれるように頑張りたいです。2年生になっても頑張ります。　（2年生　Y.E.さん）

私は、4年生になったら優しい4年生になりたいです。1、2、3年生では、あさがお、やぎと命があって、意思があるものをかってきました。動物をかいたいと思ったのは、クラスの友達が動物をかいたいといったからです。

4年生になったら「命」という言葉を大切にし、みんなで友達を大事にしていきたいです。初めて話す子とも仲良くし、他の学年とも仲良くしたいです。何事にも挑戦しながら、好きなことをたくさんしたいです。生まれてきていることはきせきなので、1日1日を仲間と楽しく過ごせるといいなと思います。辛いこと、悲しいこと、苦しいこと、嬉しいこと、人にはたくさんの感情があるから、自分の気持ちはちゃんと伝えたいです。　（4年生　C.I.さん）

僕は去年の6年生に教わった「美と力」を今の5年生にちゃんと引き継ぎたいです。去年の運動会で僕たちは、初めての「美と力」がありました。テーマは「わたしからあなたへ、あなたからわたしへ」でした。やる前は技を覚えられるのか、ちゃんと引き継げるのかという不安と、やったことがないことに挑戦するワクワクの二つの気持ちがありました。

5、6年合同練習で二人技のトンボとサボテンという技の練習をやりました。6年生がお手本になって「こうすると綺麗に見えるよ」や、「こうするとバランスが取れるよ」などと、優しく、分かりやすく教えてくれました。六人技には、ピラミッドという技があります。一人でもかけていると、美しく見えない技で、タイミングの意思疎通も必要だったので、とても難しかったです。その中でもコツやアドバイスを6年生が教えてくれました。次は僕たちが、今の5年生に教える番です。今は上手に教えられるかちょっと不安ですが、去年、自分たちが教わった時と同じように、優しく、分かりやすく、安全に教えたいです。言葉だけでなく、練習の姿勢や姿でもお手本になれるように頑張っていきたいです。　（6年生　Y.F.さん）

子どもたちとの日々から

自然体験園の桜も満開となり、青空の下、休み時間には、たくさんの子どもたちが鬼ごっこやブランコ、生き物探しに夢中になっています。入学したての1年生も毎日、自然体験へと出掛けて、植物や生き物を発見しては、教室に持ち帰ってきます。子どもたちは、体を通して体験しながら知識を身につけていきます。今年もこの校地の環境や仲間の存在を通して、子どもたちは学んでいきます。